

PCIバス用ホスト・カード・インターフェース説明書  
(ロープロファイルPCI両対応品)



## *RealTimeEvaluator*



## 1. はじめに

本製品は、PC-AT互換機のPCIバススロットに実装して使用する、RTEシリーズ用のインターフェース・カードです。従来製品とは電気的に完全互換(+5V)で、外形上のロープロファイルPCIにも対応するものです。

本製品には、下記のものが付属しています。最初にご確認ください。

1. PCIバス用ホストカード	1枚
2. ロープロファイルPCI取り付け金具	1枚
3. インターフェースケーブル	1本
4. 取り扱い説明書(本書)	1冊

## 2. 基本仕様

### 対応機種

本製品は、PC-AT互換機でPCIバスを有した機種が対象です。

### 使用ハードウェア資源

I/Oアドレス	任意の16バイト境界中の16バイト
割込み、他	未使用

### 消費電流

+5V, 500mA(max)

### お取り扱い上の注意

- ✓ カードに重いものを乗せたり、圧力を与えないでください。
- ✓ カードを落としたり、振動や衝撃を与えないでください。
- ✓ ケーブルを抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- ✓ 高温、多湿、ほこりの多い環境や直射日光のあたる環境での使用や保存を避けてください。
- ✓ 急激な環境(温度や湿度)の変化を避けてください。
- ✓ カードや付属品に飲み物や水分をこぼしたりしないでください。
- ✓ 他製品のケーブルをコネクタに接続しないでください。



### 3. インストール

#### 3.1 I/O アドレスの設定

I/O アドレスの設定は必要ありません。自動的に割り付けられている I/O アドレスを CheckRte32 が検出します。

#### 3.2 PCへの設置

PC の電源が切れていることを確認し、PC の取り扱い説明書にしたがって、ホストカードを PCI バス・スロットに取り付けてください。ロープロファイル PCI へ取り付ける場合は、カードの取り付け金具を添付のロープロファイル用に付け替えてから行ってください。

#### 3.3 RTE-xxxx-IE/TP 等との接続

付属のケーブルを使用して、RTE-xxxx-IE/TP 等を接続してください。

#### 3.4 Windows NT, Windows2000 での使用

Windows NT, Windows2000 では、ドライバのインストールが必要です。インストールの方法は、『RTE for Win32』のマニュアルを参照してください。



本カードは、5V-PCI 専用です。ロープロファイル PCI においても、3.3V-PCI バスには使用できません。

- Memo -

PCIバス用ホスト・カード・インターフェース説明書

M582MNL02

作成 2002年12月28日 Rev.2.0